



こどもクリニックニュース

NO. 242 令和2年3月1日発行
ともながこどもクリニック

院長の予定 (2020年4月まで)

3月	9日	(月)	3才健診	騎西・保健センター
	18日	(水)	1才半健診	加須・保健センター
4月	6日	(月)	1.5才+2才健診	騎西・保健センター
	8日	(水)	2才健診	加須・保健センター
	20日	(月)	3才健診	加須・保健センター

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。

休診の予定

4月17日(金)、18日(土)
勝手ながら臨時の休診といたします。

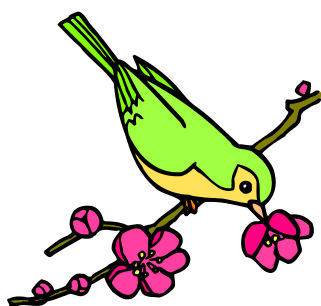
小児科休日診療の当番

令和2年4月までの当番一覧です。加須市では、11月～3月は元日を除くすべての日曜・祝日に、4月～10月は祝日に小児科休日診療を行っています。

月	日	曜日	当番医
3月	1日	(日)	つのだ小児科医院
	8日	(日)	ともながこどもC
	15日	(日)	つのだ小児科医院
	20日	(金)	加藤こどもC
	22日	(日)	福島小児科医院
	29日	(日)	ともながこどもC
4月	29日	(水)	つのだ小児科医院

※診療(受付)時間は9:00～12:00です。

当番は変わることがありますので、ご利用の際は加須市の広報誌やホームページで最新情報をご確認ください。



感染症の情報

1月中はインフルエンザの報告数は多い状況が続いていましたが、2月に入ると次第に少なくなり、2月後半はかなり少なくなってきました。例年ならこれからB型が流行することも多いのですが、今シーズンは今のところ増加傾向はみられません。インフルエンザはこのまま終わってほしいです。

その他溶連菌感染症や胃腸炎の報告数も多く、リンゴ病も時々見かけます。季節外れのプール熱や手足口病も散見します。

ところで今問題の「新型コロナウイルス感染症」ですが、この感染症はまだまだ不明なことが多く、心配な方も多いことでしょう。子供に関する情報も少なく、小児科医の立場でも皆様を安心させる説明はできません。

今は「正しく恐れる」ことに努め、根拠のないデマやいざ知らず情報に振り回されないようにしましょう。

小児に関する情報は「公益社団法人 日本小児科学会」や「国立感染症研究所」等の公的機関の提供する情報をご確認願います。

手洗いはすべての感染症の予防に有効です。またカゼ症状のある方はマスクや咳エチケットを心がけてください。

※マスクは感染の予防というよりも、自分が周囲にウイルスをばらまかないという効果のほうが重要です。かぜ症状がある時に、どうしても出さなければならぬ場合はハンカチやハンドタオルを持ち歩き、咳が出るときに口を覆ってください。

※とても軽いかぜ症状程度なら、病院で薬を処方してもらいよりも自宅でゆっくり過ごしたほうが良いのかもしれない。

今年のスギ花粉症

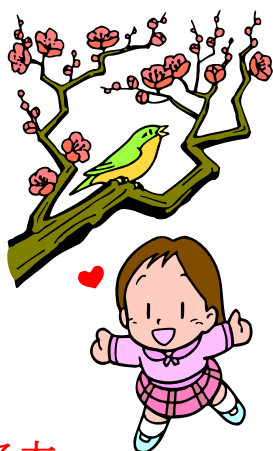
今年は暖冬の影響で花粉の飛散が例年より早くなったようで、2月中旬から花粉症の患者さんの来院数が急速に増加しています。

花粉症の方にとっては厳しい日々が続きますが、始まりが早い分だけ、終わりも早いかもしれません。花粉の飛散総量は少ないとの予想です。今はお薬や花粉対策をしながら耐えましょう。

ワクチンの情報 いろいろ

ヒブワクチン 出荷再開の見込み

ごく一部の製品に不具合（注射針のサビ）が見つかったため、ワクチンの出荷が一時的に停止されています。新しい情報では、3月上旬に再出荷が始まるとのことです。再開後の出荷量（入荷量）がどれくらいなのかはまだ不明ですが、もともとワクチンの品質に問題があったわけではなないので、長期的に不足状態が続くことはないだろうと推測しています。



4月に小学1年生になる方、

MRワクチンは終わりましたか？

MRワクチン定期接種（2回目）の期限は3月31日です。まだ受けていない方は大至急接種しましょう。

※4月から幼稚園や保育園の「年長さん」となるお子様は、4月1日からMRワクチン定期接種が可能になります。6歳になっていなくても接種できますので是非お早めに計画・接種してください。

※成人男性への風しんワクチン公費接種も実施中です！

過去に風しんワクチンの公費接種の対象にならなかった世代の男性（昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれ）は、無料の抗体検査ができます。その結果風疹の免疫が弱い方には公費のワクチン接種が可能です。

お住まいの市町村から、案内とともに抗体検査およびワクチン接種用のクーポンが届いている方はどうか早めに検査を受けることをおすすめします。

B型肝炎ワクチンの現状

B型肝炎ワクチンのは入荷量は、潤沢とは言えませんが少しずつ増加してきました。現在は申し込みの段階で、接種日時を決めています。ただし以下の理由で、接種曜日を制限しておりますのでご理解とご協力をお願い申し上げます。

<接種曜日について>

現在流通しているB型肝炎ワクチンは、1本に0.5mlの注射液が入っていますが、これは成人の1回分に相当します。お子様（10歳未満）の1回接種量は0.25mlですので1本のワクチンでお子様2名に接種できます。ただし一人分の注射液を使った残りの液は、24時間以内に使用しなければならず、それ以上経過したら捨てなければならない決まりです。そこで不足気味のワクチンを少しでも無駄なく使用するため、**当分の間は接種する曜日を木・金・土曜日に限定**することにしました。重ねて、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

夜間や休日の急病対策/電話相談

#7119・・・# 7（何でも）119番！

北川辺地域では 048-824-4199へ

小児の救急電話相談（#8000）、成人の救急電話相談（#7000）、そして埼玉県救急医療情報案内を一つにまとめた相談ダイヤルです。

これさえ覚えておけば、こどもから大人まで、全ての方の医療相談や医療機関の案内まで対応してくれますので便利です。

こどもの救急（日本小児科学会）

診療時間外に医療機関を受診したほうが良いかどうかの判断の目安をホームページで提供しています。

<http://kodomo-qq.jp/>



当院のホームページ

<http://tomonaga-kodomoc.jp>



加須市下高柳 1633-1

TEL0480-66-4150